

2006年6月8日

RIETI 政策シンポジウム

「日本企業のグローバル経営とイノベーション： グローバル経営の強みと今後の課題」

経済のグローバル化や知識経済化が進展する中で、世界的な競争を勝ち抜くために、日本企業に求められる経営のあり方とはいかなるものでしょうか。グローバル経営においては、イノベーションチェーンや供給チェーンをどのように構築するかが、企業の国際競争力を決定する重要なポイントですが、例えば本国で形成した優位性をベースとする「グローバル・アプローチ」をとる企業と、国境を超えてグローバルに優位性を構築してオープンなイノベーションをめざす「メタナショナル・アプローチ」をとる企業とが、世界市場でしのぎを削っています。

RIETIでは、最新の研究成果をふまえ、こうした点をテーマにしたシンポジウムを下記の要領で実施します。基調講演者には、世界を代表するビジネススクール INSEAD(インシアード、欧州経営大学院)より、グローバル経営論の第一人者イヴ・ドーズ教授をお迎えし、総合半導体や製薬・バイオ、自動車といった分野における個別の事例をとりあげながら、日本企業のグローバル経営とイノベーションの課題につき、専門家や第一線でご活躍中の企業トップの皆様と議論を深めます。さらに、アジア諸国との間で経済連携協定(EPA)を推進する政府に対しても、政策的インプリケーションを探っていく予定です。

報道関係者のご参加は無料ですが、事前のお申込みが必要です。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時: 2006年1月26日(木) 9:30-18:15
2. 会場: 新生銀行ホール (千代田区内幸町 2-1-8 新生銀行本店1階)
3. 言語: 日本語⇄英語 (同時通訳付)
4. 参加費: 2000円 (報道関係者は無料)
5. プログラム(予定)
 - 9:30-9:40 開会挨拶 (吉富 勝 RIETI 所長・CRO)
 - 9:50-10:30 基調講演 「世界というリソースをグローバルイノベーションに活かすには」
(イヴ・ドーズ 仏 INSEAD 教授)
 - 10:30-11:15 (三本松 進 RIETI コンサルティングフェロー/中小企業基盤整備機構シニアリサーチャー/
一橋大学商学部客員教授)
 - 11:20-12:00 セッション1「日本企業のグローバルイノベーションの課題と対応」
(浅川 和宏 RIETI ファカルティフェロー/慶応義塾大学大学院教授)
 - <12:00-13:00 休憩>
 - 13:00-14:35 セッション1(続き)
(マルコ・カッシス ST マイクロエレクトロニクス(株)代表取締役社長兼本社内級副社長、
吉田 豊次 武田薬品工業取締役、
中村 洋 慶応義塾大学大学院教授 他)
 - 14:45-16:00 セッション2「ASEANにおける日本企業の生産、研究・開発の進化」
(大木 博巳 JETRO 国際経済研究課長 他)
 - 16:10-18:05 パネルディスカッション「日本企業のグローバル経営の強みと今後の課題」
(藤山 知彦 三菱商事国際戦略研究所長、
小林 利典 経済産業省国際経済課長 他)
 - 18:05-18:15 閉会挨拶 (及川 耕造 RIETI 理事長)
 - 18:15-19:45 交流会 (新生銀行ホールホワイエ)

【参加申込み・お問合せ】<http://www.rieti.go.jp/jp/events/06012601/info.html>

担当 片桐 (e-mail: conf-ginnovation@rieti.go.jp、Tel: 03-3501-8398)

【取材等申込み・お問合せ】

RIETI 広報企画担当 三澤、松田(info@rieti.go.jp、Tel:03-3501-1375/Fax:03-3501-8416)